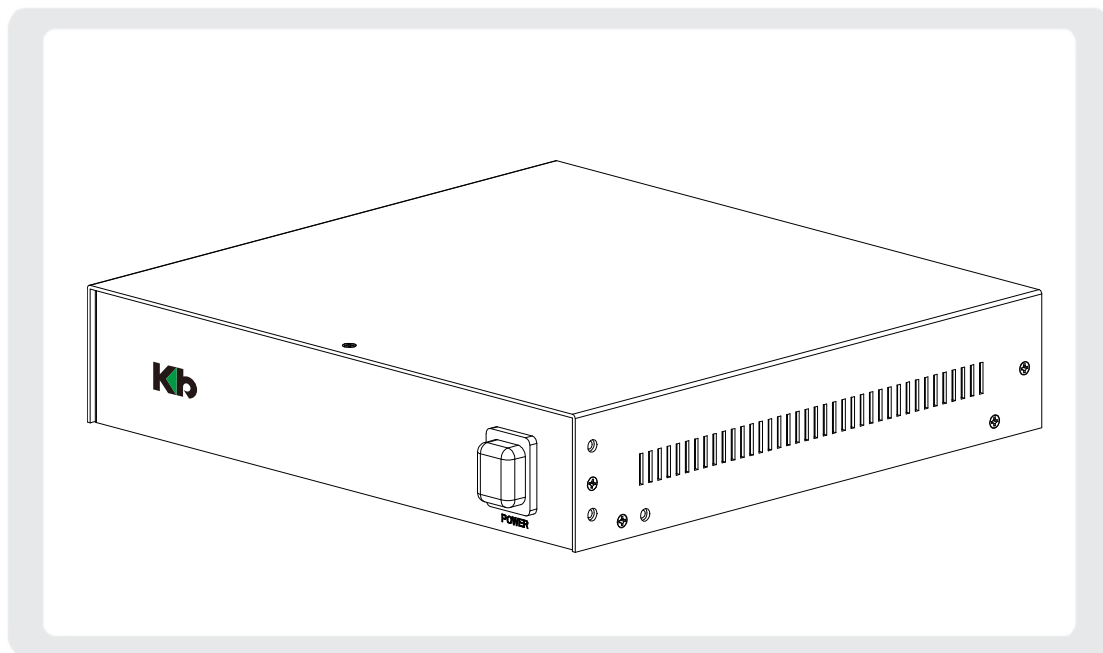


AHD ワンケーブルカメラコントローラ

KB-T04C / KB-T08C 取扱説明書



お客様へ

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるように場所を定めて保管してください。

目次

1. 本機の概要	2
2. 安全上のご注意	2
3. 同梱品の確認	3
4. 各部の名称と機能	4
5. カメラとの接続	5
6. トラブルシューティング	7
7. 製品仕様	8
8. オプション品	9
9. 外形寸法図	12
保証書	12

1. 本機の概要

本機は AHD ワンケーブルカメラのコントローラです。

最大 4 台 (KB-T04C)、8 台 (KB-T08C) のカメラに電源を供給し、各カメラの映像を個別に出力します。

著作権について

お客様が監視カメラで録画した画像を権利者に無断で使用、開示、頒布または展示等を行うと、著作権法等に抵触する場合があります。なお、実演や興行、展示物などの中には、監視などの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また、著作権の対象となっている画像やファイルの伝送は、著作権法で許容された範囲内でのご使用に限られますのでご注意ください。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

1. 本製品の使用により直接的または間接的に生じた障害、損害、および被害。
2. 本製品が使用できないことにより直接的または間接的に生じた障害、損害、および被害。
3. 火災、地震、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により生じた破損、障害、損害、および被害。
4. 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、またはその結果生じた損害、被害。
5. 第三者の所有する特許権や工業所有権、およびその他権利侵害に関わる障害や損害および損失。

個人情報の保護について

本製品で撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。プライバシー侵害にあたる可能性もありますので、映像情報については適正にお取り扱いください。

2. 安全上のご注意

ご使用前に、以下の警告と注意事項をお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告 死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災、感電の原因となります。内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。

警告 死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

- 次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
 - ・煙が出ている、異臭があるとき
 - ・内部に水や異物が入ったとき
 - ・落としたり、ケースを損傷したとき
 - ・画面が映らないとき
 - ・電源コードが傷んだとき (心線の露出、断線など)
- 液体の入った容器や小さな金属物を上に置かないでください。端子等にかかったり、中に入ったりすると、火災、感電の原因となります。
- 本機の内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、電源プラグや同軸ケーブルにはさわらないでください。感電の原因となります。

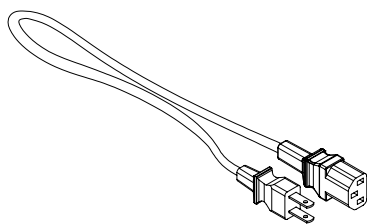
⚠ 注意 人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける恐れのある内容です。

- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- 電源プラグを差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本機の上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。
- 内部の掃除については、販売店にご相談ください。内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。
- 電源プラグを差しあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。また、電源プラグは根元まで差し込んでください。
- お手入れのときは、安全のため作業の前に必ず電源を切ってください。

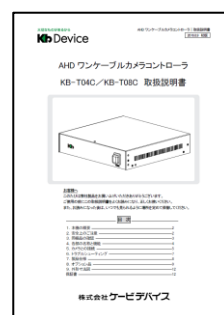
使用上のご注意

- 本機に接続するカメラは電源重畳型AHDカメラです。これ以外のカメラを接続すると、故障の原因となりますのでご注意ください。カメラ接続は、カメラの重畳端子と本機のカメラ入力端子(1~4, 8)を同軸ケーブルで接続します。カメラ入力端子1の映像はカメラ出力端子1から出力されます。他の端子も同様となります。同軸ケーブルの種類により伝送距離が異なりますので、ご注意ください。規定長は仕様欄をご覧ください。
- カメラケーブルを配線するときは、電気製品(蛍光灯)などの他の配線には近づけないでください。
- 近づけて配線すると、画質の低下をまねくことがあります。このようなときは、配線を変えてください。
- 本機を風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 本機の設置時には各面を壁などから10cm以上離してください。
- 本機周辺に発熱性機器がありますと、機器内部の温度が上がり、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 温度が0~+40°Cの場所でお使いになることをお勧めします。高温になると内部の部品に悪影響を与えます。また、結露しない場所でご使用ください。
- 電源プラグは、設置が終わった後で接続してください。
- 清掃は乾いたやわらかい布でふいてください。ベンジン、シンナー、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形、変色の原因となります。
- 本機を積み重ねて運用しないでください。内部温度が上昇して故障の原因となります。
- 本機の通風孔をふさがらないでください。内部に熱がこもるため、火災の原因となります。

3. 同梱品の確認



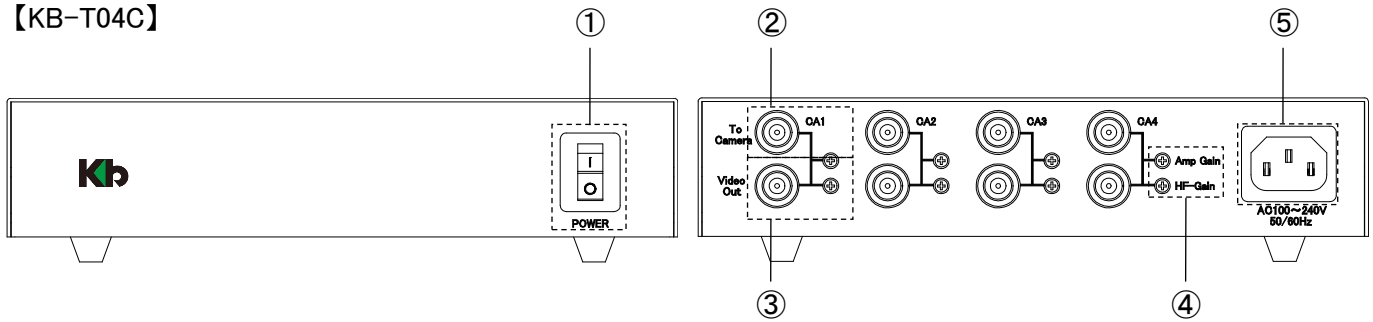
電源ケーブル



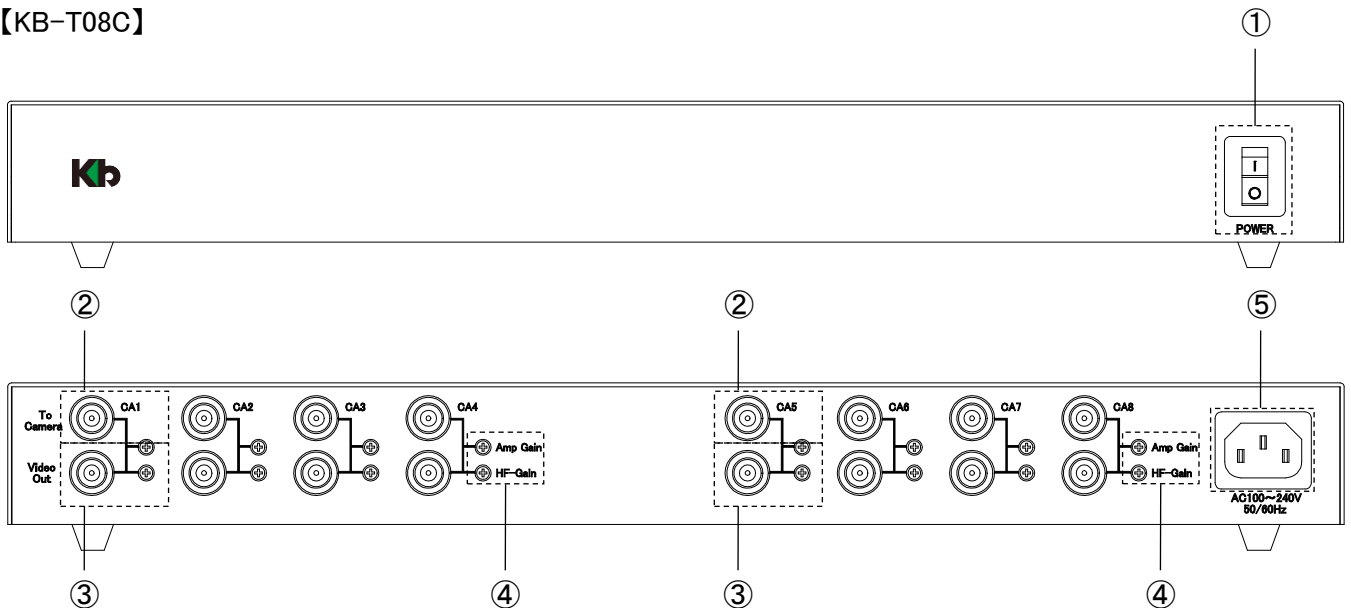
取扱説明書(本書)

4. 各部の名称と機能

【KB-T04C】



【KB-T08C】



①電源スイッチ(POWER)

- ・「I」側に倒すと電源が入り(ON)、「O」側に倒すと電源が切れます(OFF)。
- ・接続されているコンセントの電圧を確認してから電源スイッチをONにしてください。
- ・POWER ランプが点灯し、接続しているカメラに電源が供給されます。

注意

- 必ずカメラを接続してから電源スイッチをONにしてください。
- 電源スイッチにはカバーがついています。そのままご使用ください。

②カメラ入力端子(BNC 端子)

- ・カメラの映像出力端子に接続します。カメラの電源がこの端子から送られ、映像信号がカメラから入ります。

注意

- 本端子よりカメラ駆動用の電圧が出力されます。本製品に非対応のカメラや機器を接続すると焼損や故障の原因になりますので、必ず対応しているカメラを接続してご使用ください。

③映像信号出力端子(BNC 端子)

- ・カメラ入力端子に入力された映像信号が出力されます。レコーダーもしくはモニタなどの映像入力に接続します。

④ケーブル補償ボリューム

- ・カメラからの映像信号がケーブルを伝わる中で起きる信号の減衰を補償するため、接続する同軸ケーブルの種類と長さに応じて調整します。
- ・設定については、「■各ボリュームの調整方法」をご覧ください。

⑤AC100V 電源入力(3P プラグ)

- ・付属の電源ケーブルを使用して AC100V コンセントに接続します。

5. カメラとの接続

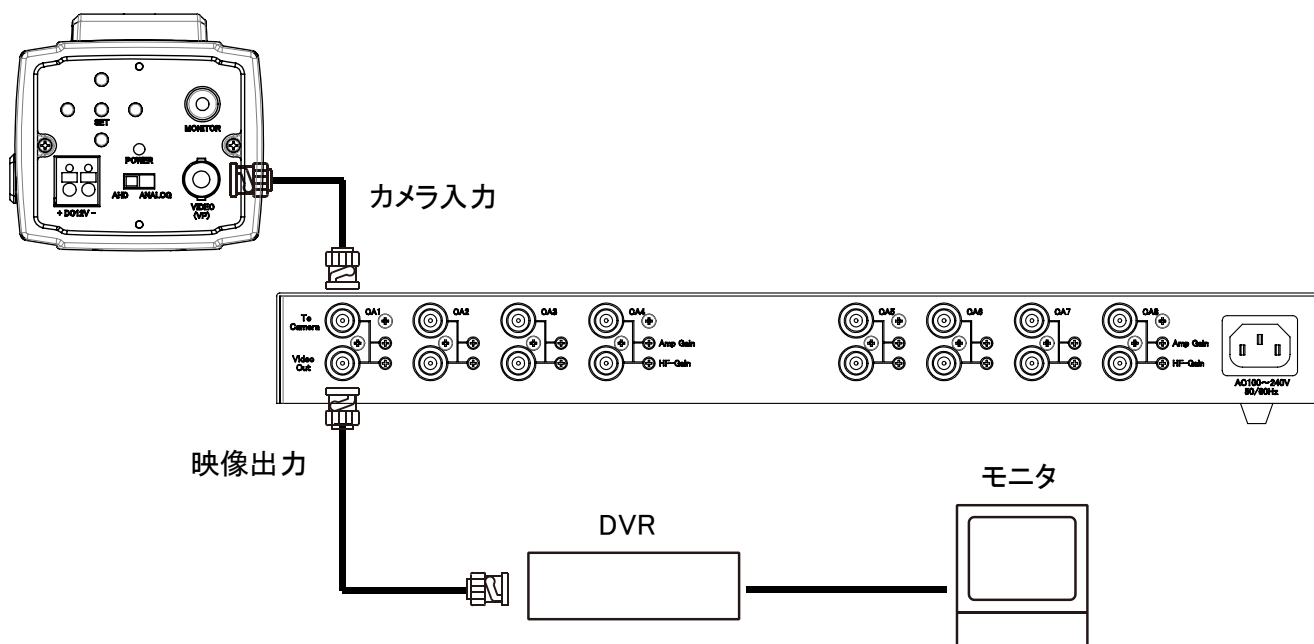
本機と AHD ワンケーブルカメラを同軸ケーブルで接続します。

AHD ワンケーブルカメラの映像信号出力端子を本機のカメラ入力端子に接続します。

■AHD ワンケーブルカメラとの接続方法

《接続例》

※イラストは KB-T08C



接続可能な、AHD ワンケーブルカメラ一覧(2016年8月現在)

品番	品名
KB-T320A	ボックス型 AHD ワンケーブルカメラ
KB-T420A	ドーム型 AHD ワンケーブルカメラ
KB-T520A	屋外用チューブ型 AHD ワンケーブルカメラ
KB-T620A	屋外用ドーム型 AHD ワンケーブルカメラ

👉 注意

- カメラコントローラ(KB-T04Cまたは KB-T08C)には、上記、AHDワンケーブルカメラを接続してください。上記以外のカメラと接続すると正常に動作しません。また、故障の原因となります。
- カメラを接続する前に、必ずカメラコントローラの電源を「OFF」にしてください。

■各ボリュームの調整方法

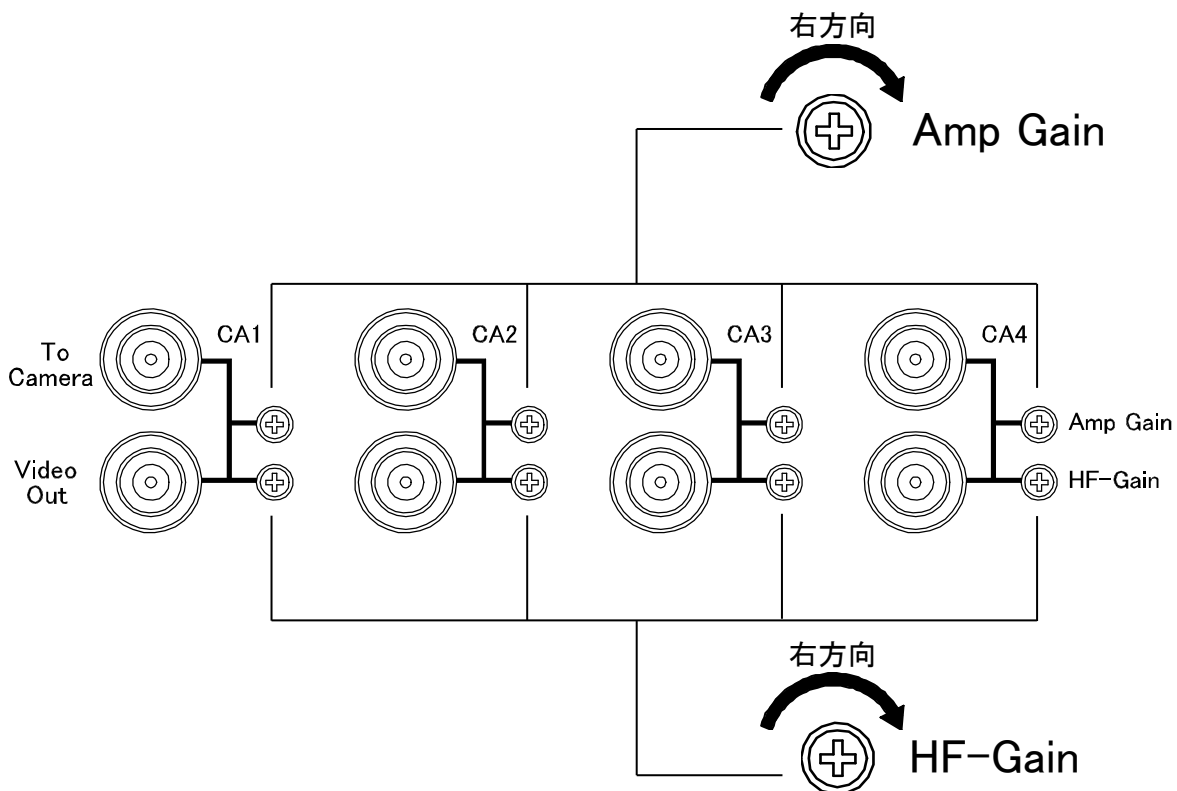
ケーブル補償ボリュームは、各カメラに対応したチャンネルのボリュームを調整することにより、映像信号の減衰を補償することができます。

ボリュームは Amp Gain ボリュームと HF - Gain ボリュームが装備されています。

ケーブルによる信号減衰により画質が劣化する場合は、下記の要領で調整してください。

- (1) Amp Gain ボリューム : 画像のダイナミックレンジが乏しく、暗く感じるとき、ボリュームを右方向に回します。
- (2) HF - Gain ボリューム : 画像の色が薄くなったり、輪郭があまいと感じるとき、ボリュームを右方向に回します。

※イラストは KB-T04C



👉 注意

- 画像の輪郭右側に白い影や尾引きが見えるときは、各ボリュームのゲインが高すぎる場合です。その時は、ボリュームを左方向に戻してください。

6. トラブルシューティング

使用中にトラブルが発生したときは、下記をご確認ください。

解決しないときは販売店までご連絡ください。

症状	原因	対処方法
電源が入らない	付属の電源コードが確実に接続されていますか？	確実に接続してください。
テレビモニタにカメラの映像が映らない	カメラコントローラやテレビモニタの電源は入っていますか？	電源を入れてください。
	ケーブルは正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
画像がはっきりしない	テレビモニタの画像黒レベルなどは正しく調整されていますか？	テレビモニタの取扱説明書に従って、正しく調整してください。
	ケーブル延長距離が長距離になっていませんか？	長距離配線の場合、 HF-Gain ボリュームで輪郭や色の調整、 Amp Gain ボリュームで明るさの調整を行ってください。 規定値以内でご使用ください。 最大延長距離は、仕様をご覧ください。

7. 製品仕様

型式	KB-T04C	KB-T08C
電源	AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力	最大 30W	最大 55W
カメラ駆動電送距離	3C-2V : 最大 300m 5C-2V/5C-FB : 最大 500m	
映像信号入力	AHD/CVBS、4 入力 (BNC コネクタ)	AHD/CVBS、8 入力 (BNC コネクタ)
映像信号出力	AHD/CVBS、4 出力 (BNC コネクタ)	AHD/CVBS、8 出力 (BNC コネクタ)
映像信号出力調整機能	各チャンネルに映像信号利得、高周波利得調整機能あり	
使用可能周囲温度	-10°C~+50°C	
使用可能周囲湿度	85%RH 以下(結露しないこと)	
外形寸法(ゴム足は除く)	W213×H45×D203mm	W418×H45×D203mm
質量	約 1.7kg	約 2.8kg
付属品	電源ケーブル、取扱説明書(本書)	

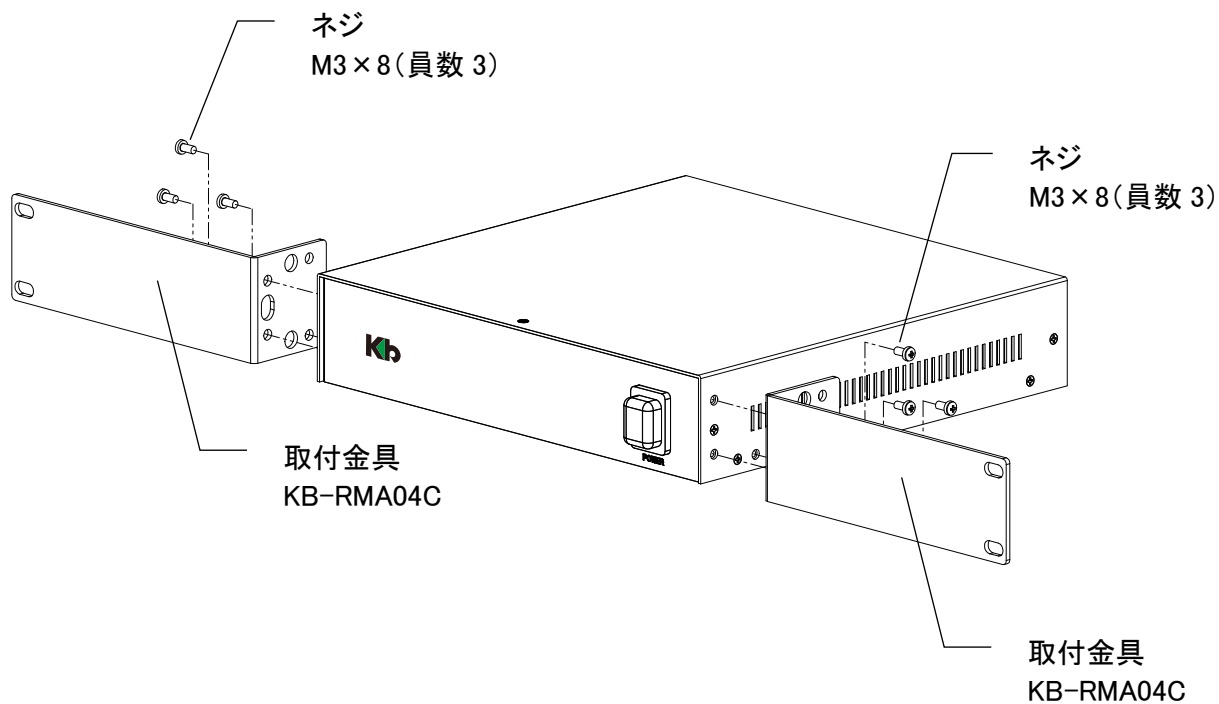
※本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

8. オプション品

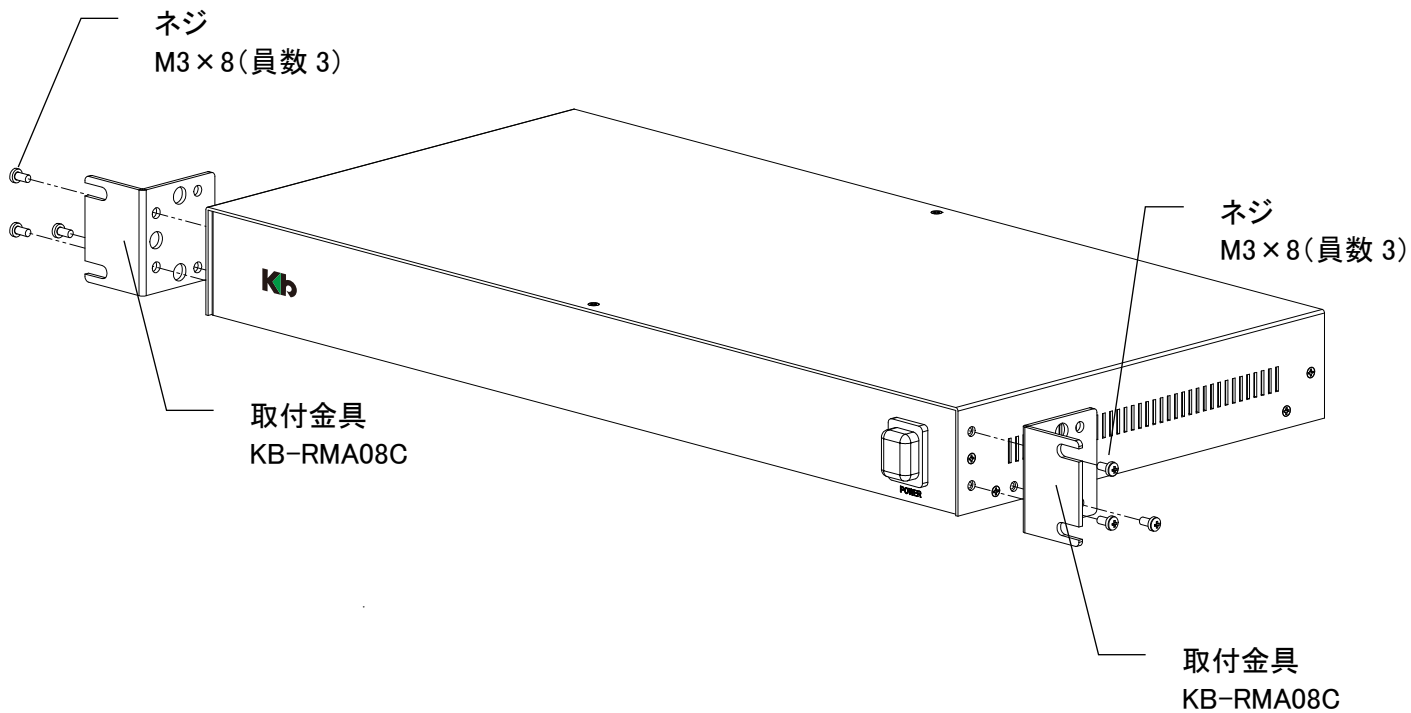
ラック設置用取付金具(別売) ※取付け用のネジは、付属されます。

- (1)KB-T04C :取付金具品番 KB-RMA04C をご使用ください。
- (2)KB-T08C :取付金具品番 KB-RMA08C をご使用ください。

【KB-T04C】



【KB-T08C】



<<MEMO>>

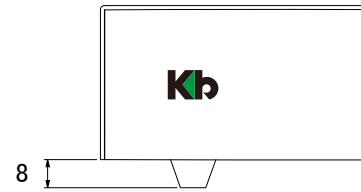
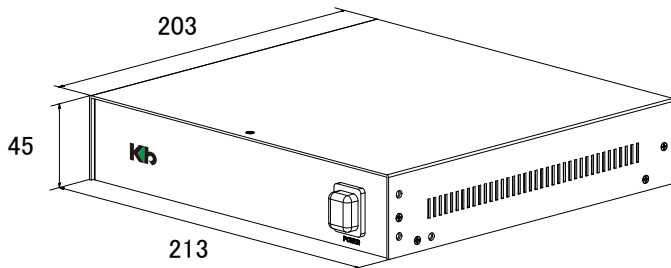
<<MEMO>>

9. 外形寸法図

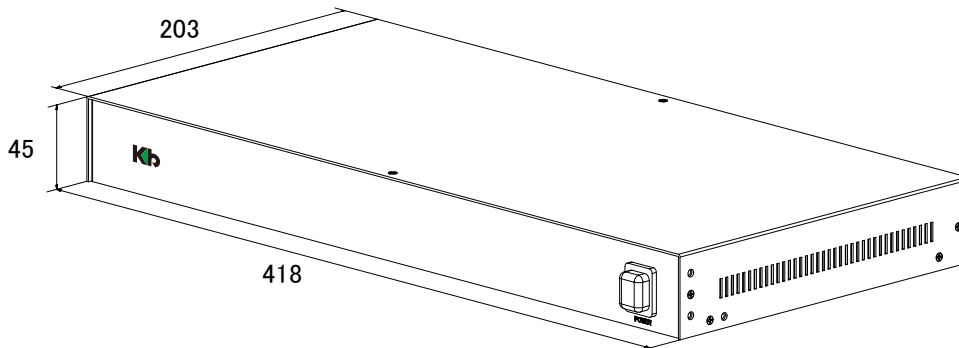
単位:[mm]

【KB-T04C】

【ゴム足の高さ】



【KB-T08C】



保証書

お買い上げ年月日		販売店名
保証期間	商品お買い上げ後 5 年間	
会社名		
ご住所		
ご担当者		
電話番号		

※お願い: お買い上げ時に必ずご記入ください。本書は大切に保存してください。再発行は致しません。

<保証規定>

1. 取扱説明書に記載された正常な使用状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理致します。販売会社もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。

<保証条件>

次に該当する故障は保証期間であっても実費にて修理を申し受けます。

1. 誤った取扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障。また故意・不注意による損傷に起因する故障。
2. 災害など不可抗力による損傷。
3. 本書上記項目に必要事項の記入がない場合。また本書の提示がない場合。

株式会社 ケービデバイス

本社 〒600-8086 京都市下京区松原通東洞院東入本燈籠町 22 番地 2 Kbビル
TEL 075-354-3372 FAX 075-354-3382